

# 2014年1月19日 主日礼拝

司 会 ①村上兄 ②当麻哲兄 ③浜田兄

奏 楽

祈 禱 ①石橋兄 ②多田兄

賛 美 聖歌480番「輝く日を仰ぐとき」  
(栄光から栄光へと私を変えて)

「ヤベツの祈り」

聖 書 ① ヨハネによる福音書6章24～29節 (P145)  
②③マタイによる福音書13章1～12節 (P20)

音 楽 ①②岡村ケン師&坪井永城師  
③ 倉富亮太氏&山中惇史氏

証 詞 ① 小田茂司兄

メッセージ ① 「命のパン」 佐々木智行伝道師  
②③「耐え忍んで実を結ぶ」 大川従道牧師

賛 美 「アメージング・グレイス」 (229番・献金)

頌 栄 「それ神は」(ヨハネ3の16) アーメン

祝 禱

「良い地に落ちたのは、御言を聞いたのち、  
これを正しい良い心でしっかりと守り、  
耐え忍んで実を結ぶに至る人たちのことである」  
(ルカ八の十五)

## 【大和ニュース】

- 若き音楽家・倉富亮太氏と山中惇史氏を心から歓迎し、主の祝福をお祈りします。  
☆コンサートは、午後2時～3時。無料。みなさん！出席しましょう。  
大和駅からの無料バスは13:15、13:40。
- 本日、入門講座Ⅲ、SS教師、J. Plus、VIP横浜日吉(4時)等あり。
- 今週も祈禱会を大切に！水曜夜と木曜朝。説教は坪井副牧師(木曜はハンナ会)
- 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は森屋伝道師。
- クリスチャンキッズの会は、土曜朝9時半。森チャペルにて。
- 「主を慕い求める祈り会」は、土曜夕方6時～7時。熱く祈ります！
- \* ご婚約おめでとう！小林詩音様と高橋羊子様。25日。堺栄光教会にて。
- ノロウイルス対策。うがいと手洗いの徹底化。握手は、遠慮！

## 石の枕

ベストセラーをあえて読まない人もいますが、土居健郎先生の『甘えの構造』は特別な本です。先生は敬虔なクリスチャンで、大学者でもあります。

彼の説によると、「甘える」とは、「ことばを覚える前の感情だ」そうです。つまり、赤ちゃんが母親に対して、まるで母親が自分の一部であるかのように、一体となって、「この人は自分の全部を知って愛してくれている。だからこの人に自分の全部をゆだねていい」というような感情を抱く。どうやら日本人は、なぜか非常に甘えた民族のようで、大人になっても、そんな感情を引きずっているようです。しかしこの日本語の「甘える」ということばは、ことば以前の大切な何かを表すという意味では大変貴重で、また便利なことばです。

『甘えの構造』が英語に翻訳される時、この「甘える」ということばにぴったりの英語がないので、結局「AMAE」とそのまま使ったそうですが、この「AMAE」こそ、神と人の関係にぴったりだと思います。甘えとは、神様は自分の全部を知って愛してくれているから、自分のことを全部神さまに預けて安心しているという気持ちだからです。これこそ神さまと人の親子関係であり、もっともっと甘えていいんだ、もっともっと甘えを極めようというのが、私たちの信仰生活ではないでしょうか。

わがままをも受容して下さる甘えの構造とでもいいでしょうか。子どもに甘えてもらう親の喜びのように、神さまのふところにとび込み、まるごと受けていただけるところに永遠の平安が生まれます。この理念から言えば、この教会を「大和AMAE教会」と言ってもよい。その愛の「広さ、長さ、高さ、深さ」(エペソ3の18)を味わい体験しよう。

\* 先日のお手紙の一部紹介。「新年早々、1月5日のメッセージは、世界中どこを探しても見つからない宝物を掘り当てたような……。いつも自分のバッグに入れて持ち歩きたい気分です。先生のますますのご健康をお祈りします。

\* 先週のバルナバ会(60代の男子会)の旅行は楽しかった。毎日聖書(心の糧)をコツコツ食しておられる人が多くおられ大変うれしかった。自宅や通勤電車の中で読む人、牧師の説教を毎日聴いている人、メモを取り、感謝日記をつけておられる人。人生の闘いの中で、いつも「明るく、元気で、のびのびと」歩めることは、何と幸いなことでしょう。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!  
Aコース: マタイ14章~18章 Bコース: 創世記44章~出エジプト記10章